



令和元年8月23日

管内2団体が受賞！

～令和元年度「道路功労者表彰」伝達式を開催～

旭川開発建設部は、令和元年度「道路功労者表彰」伝達式を別紙のとおり開催します。
旭川開発建設部管内では、道路の清掃・美化活動の功績により「富良野市立樹海中学校生徒会」及び「神楽商店街振興会」（旭川市）が選ばれました。

「道路功労者表彰」は、国土交通省が実施している「道路ふれあい月間」（毎年8月1日～31日）の行事の一環として、道路の清掃・美化活動、道路愛護思想の啓発などに顕著な功績のあった団体・個人に対し表彰するものです。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 旭川開発建設部
公物管理課 課長 さと う 佐藤 あきひと 明人 (0166) 32-2072
公物管理課 上席管理専門官 いばた 蘭幡 けんじ 憲二 (0166) 32-4592

旭川開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/as/>

旭川開発建設部公式Twitterアカウント @mlit_hkd_as



○日本道路協会会長表彰

受賞団体： 「富良野市立樹海中学校 生徒会」

日時： 令和元年8月28日（水）16時15分～16時30分

場所： 富良野市立樹海中学校 富良野市字東山共栄

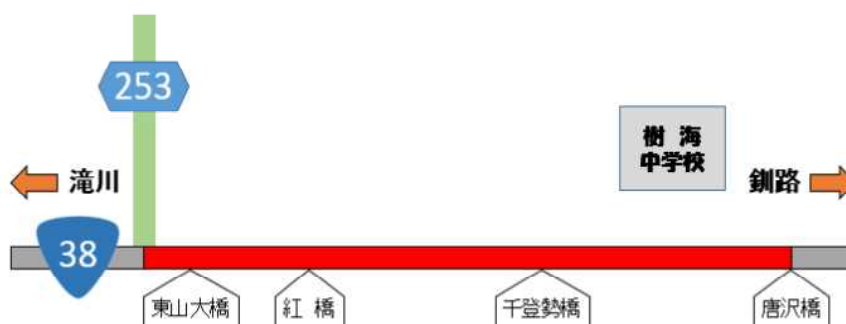
活動内容： 「クリーンタウンプロジェクト」として昭和59年から、樹海中学校そばの国道38号で、延長約2.4kmの区間の清掃活動を年1回実施しています。

生徒会が中心となり、ボランティア精神を育て自らもゴミを捨てない、そして捨てさせないモラルを身につける目的で、協力してもらっている地域の方々への感謝の気持ちを持って活動を続けており、今年で36年目を迎えました。

この活動は、地域の方々からもとても好評を得ており、少子化が進み年々生徒数が減少していく状況の中、継続して活動を続けています。

今年度も全校生徒18名が、4月24日午後から約1時間半、観光等で訪れる方々が少しでも気持ち良く自分達の街に来てもらえればという気持ちを込めて、清掃活動を実施しました。

活動箇所： 一般国道38号富良野市 東山交差点～唐沢橋



活動写真：



○北海道開発局長表彰

受賞団体： 「神楽商店街振興会」（旭川市）

日 時： 未 定（決まり次第お知らせします）

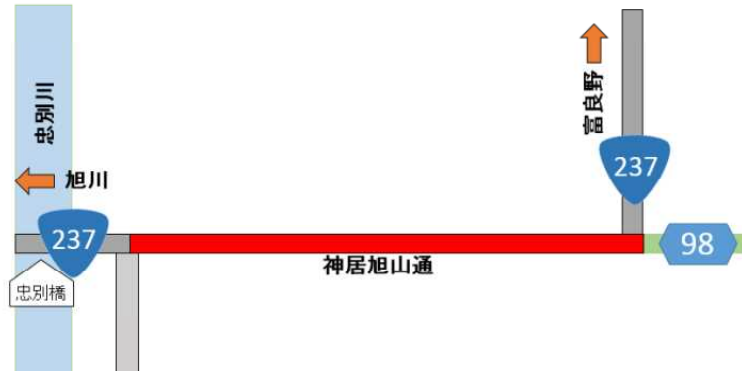
場 所： 旭川地方合同庁舎（予定）

活動内容： 当該団体は、平成18年に3団体（神楽商店街振興会・神楽6区中央親睦会・神楽八親会）から組織され、同年度からボランティア・サポート・プログラムの実施団体として一般国道237号旭川市神楽3条4丁目から神楽5条3丁目までの延長400mの区間において植樹帯への花植え及び道路清掃を行っています。

現在の会員数は29名で、6月に花植を行い10月に片付けを行うまで、継続的に花の手入れ、水やり、雑草取りなど、責任をもった維持管理活動のほか、道路清掃もあわせて行っています。

また、当該団体は活動にあたり、花苗を購入しているところであり、積極的な道路の清掃・美化活動に努めています。

活動箇所： 一般国道237号旭川市 旭川市神楽3条4丁目～神楽5条3丁目



活動写真：



※ボランティア・サポート・プログラム

道路を慈しみ、住んでいるところをきれいにしたいという自然な心を、形あるものにしようと考え出されたのが「ボランティア・サポート・プログラム」で、北海道開発局が管理している道路（直轄国道）を対象として行われる、歩道等の美化・清掃プログラムです。地域の歩道に設置された植樹帯等の美化や歩道の清掃に、住民グループや商店街等が「実施団体」となり活動します。その心あたたまるボランティア活動をしている「実施団体」に対して、市町村および北海道開発局が協力して、作業用具の貸し出し・実施団体名入りのサインボードの設置及びゴミの処理等を支援し、地域の共有財産である道路への愛着心を深めます。